

平成20年度・第2回技術委員会議事録

開催日時 平成20年5月13日(火) 午後5時から午後6時30分
 場所 京都コンピュータ学院新館4階会議室
 議題 1. 情報技術マップについて
 4. SE/システム高度化研究会について
 3. その他

出席者

委員長	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
副委員長	ムラテック情報システム(株)	大濱 剛
(欠席) 副委員長	アステック(株)	藤野 一朗
委員	(株)ユニシス	浦 正久
委員	京都情報大学院大学	英保 茂
(欠席) 委員	(株)京信システムサービス	荻野 吉彦
(欠席) 委員	エスピーメディアテック(株)	奥田 光司
(欠席) 委員	(株)エクザム	木下 豊
委員	京都電子計算(株)	駒井 一正
(欠席) 委員	(株)クリエイトジャパン	篠原美佐子
委員	ウエダコンピュータシステム(株)	武部 裕彦
(欠席) 委員	(株)日立製作所京都支店	米盛 弘明
(欠席) 委員	エイジシステム(株)	渡辺 透
事業推進委員長	島津エス・ディー(株)	山本 孝
事務局	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎

議 事

1. 情報技術マップについて

- (1) 20年版作成の調査を行うに当たって19年度版で寄せられた24項目の追加すべき技術について検討を加えた。
 - ① 「コード自動生成ツール」「SNS」「次世代ネットワーク」を代表的技術に追加
 - ② 「マッシュアップ」のほか「RubyOnRails」「Zigbee」を関連技術として項目列挙
- (2) 6月上旬に調査書の配布ができるよう準備を行う。審議いただく事項が生じた場合はメールによる意見交換を行います。
- (3) 18・19年度版情報技術マップをPDFで京情協Webサイトに掲出する件は、事業推進委員会に諮ると広報委員会から連絡(委員長報告)。JISAの承諾も必要との指摘により、委員長よりJISAに問い合わせを行う。

2. SE/システム高度化研究会について

- (1) 20年度の運営に関する課題
 - ① JISAの補助金事業となるので、オープン性の確保、参加人員の確保、SE育成という目的への配慮が必要
 - ② 運営にあたる委員メンバーの対応力にも限界があり、指導者を外部に求める声
- (2) 20年度の運営の方針
 - ① 研究会は従来どおり3研究会を立ち上げる。外部講師は求めない
 - ② オープン性確保や参加者確保は広報の強化、開催テーマを魅力あるものにするこで対応する。開催テーマをアンケートで求めているかどうか
 - ③ ITC京都等との共同開催の可能性を探る

(3) キックオフセミナー講師を ITC 京都等に打診する

3. その他

(1) 技術セミナーに関する報告

① 7月18日開催の技術セミナー講師依頼状を5月13日、日本ユニシスに手渡すとともに開催に関する打ち合わせを実施した(委員長報告)

② 5月末までに開催の細目を決定し、6月初めに共催、後援の依頼を行う

(2) 次回委員会は6月10日(火)17時より京都コンピュータ学院新館4階会議室で開催する。

以 上